

レジメン登録申請書

診療科	血液内科	申請医師		提出日	年 月 日
レジメン名称	FLT3-ITD変異陽性AML 寛解導入				
対象疾患・ステージ等	未治療FLT3-ITD変異陽性AML 寛解導入				
適応の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 保険適応あり <input type="checkbox"/> 保険適応なし				
入院実施による算定方法	<input checked="" type="checkbox"/> DPC包括対象 <input type="checkbox"/> DPC包括対象外（出来高算定） （薬剤師が診療情報士に確認する）				
本治療の位置づけ	未治療FLT3-ITD変異陽性急性骨髄性白血病に対して従来の寛解導入療法および地固め療法にFLT3阻害薬キザルチニブを併用することで全生存期間の有意な延長が示されており、75歳までの強力化学療法が可能な症例が対象と考えられる。				
使用予定日	年 月 日				

治療内容	投与順	薬剤	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール											
						1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	...	21日目	28日目	
治療内容	Rp1	グラニセトロン	3mg	30分	div	●	●	●									
	Rp2	ダウノルビシン	60mg/m ²	30分	div	●	●	●									
		生理食塩液	100mL														
	Rp3	シタラビン	100mg/m ²	24時間	div	●	●	●	●	●	●	●					
		生理食塩液	500mL														
	Rp4	生理食塩液	50mL	全開	div								●				
		キザルチニブ	35.4mg/日	1日1回 14日間										●	...	●	
		キザルチニブ	強いCYP3A4阻害剤を併用する場合は17.7mg/日へ減量する														
総投与時間	24時間																
血管外漏出時のリスク	<ul style="list-style-type: none"> ・ダウノルビシン: 壊死性 ・シタラビン: 非壊死性 																
(備考)調製時・投与時の注意点など																	
1サイクル期間	28日																
総コース数	1コース 最大2コース																

化学療法委員会は 奇数月の第1火曜日です。レジメン申請書の提出は化学療法委員会2週間前までをお願いします。